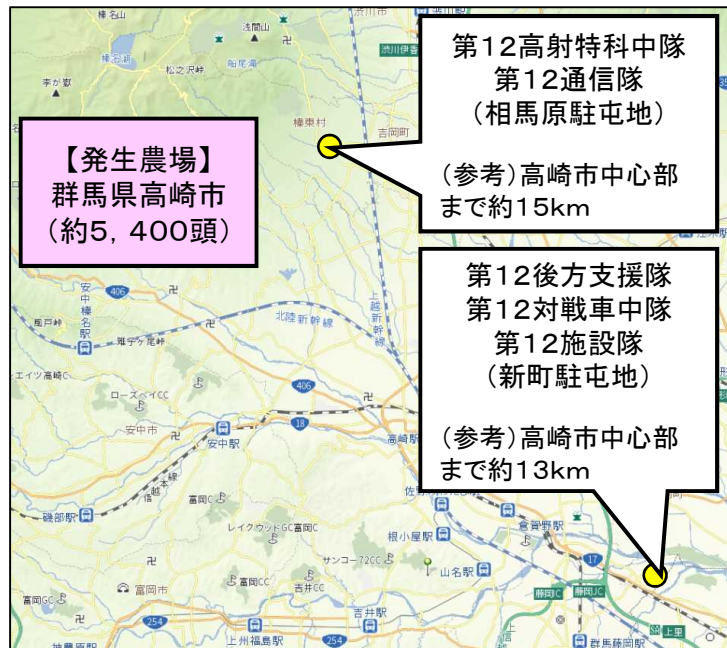


概要	○ 9月26日(土)、群馬県高崎市に所在する養豚農場1カ所(約5,400頭)において、CSF(豚熱)発生の疑いが発生し、検査の結果、陽性判定。 ○ 同日1840、群馬県知事から陸上自衛隊第12旅団長(相馬原駐屯地)に対し、豚の殺処分等の支援に係る災害派遣要請。 ○ 9月27日(日)0800より、第12後方支援隊(新町)を基幹とする部隊が殺処分等の支援を実施。
活動部隊	○ 陸上自衛隊第12後方支援隊(新町)、第12対戦車中隊(新町)、第12高射特科中隊(相馬原)、第12施設隊(新町)、第12通信隊(相馬原)
活動態勢	○ 第12後方支援隊(新町)を基幹とした対処部隊(約200名態勢)が9コ班(1コ班約20名)を編成し、6時間毎のローテーション・24時間の勤務態勢により支援を実施。
活動内容	豚舎内における豚の追い込み作業・殺処分した豚の運搬支援など



【参考1】CSFに係る災害派遣における主な活動地域(平成30年12月～)

- ・岐阜県(関市、各務原市、恵那市、瑞浪市、山県市)
- ・愛知県(豊田市、田原市、瀬戸市、西尾市)
- ・三重県(いなべ市)・長野県(宮田村)
- ・沖縄県(うるま市、沖縄市)

【参考2】今回の活動の様子



豚の運搬支援